

31 社会医療法人社幸会 行田総合病院

病院の概要

- 医師数 (研修医除く) 56名 (うち指導医数 19名)
- 病床数 504
- 研修医数 1年目5名 2年目5名
- 昨年度マッチング受験者数 35名
- 研修医の主な出身大学 筑波大学、弘前大学、順天堂大学、琉球大学、帝京大学、広島大学、愛知医科大学、日本医科大学、佐賀大学など
- 診療科 内科、循環器内科、消化器内科、消化器外科、呼吸器内科、腎臓内科、神経内科、リウマチ科、外科、肛門外科、整形外科、脳神経外科、血管外科、皮膚科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、小児科、麻酔科、放射線科、病理診断科、リハビリテーション科、心療内科
- 1日平均外来患者数 710名
- 1日平均入院患者数 353名
- 主な認定施設 地域医療支援病院、災害拠点病院、がん診療指定病院、埼玉県救急搬送困難事案受入病院、二次救急指定病院



研修プログラムの特色

埼玉県北部の中核病院の為、症例が集まり、採用する研修医は少数人数の為、一人一人が多くの手技を経験できる環境にあります。また、外科系の指導医や専門医が多数在籍しているため多角的な視点で指導を受けられます。

その他、内科系も各専門医が揃っており、「身近にあって、何でも相談のしてくれる総合的な医療」「プライマリ・ケア」を経験することができます。

地域医療の基幹病院として、一般診療、救急外来をとおり、プライマリ・ケアを中心に幅広い診療能力を身に付け、チーム医療の一員としての役割を自覚し、医師として必須の人格を涵養することを目指します。

プログラム例 標準コースプログラム (募集定員 5名)

| | 1~4週 | 5~8週 | 9~12週 | 13~16週 | 17~20週 | 21~24週 | 25~28週 | 29~32週 | 33~36週 | 37~40週 | 41~44週 | 45~48週 | 49~52週 |
|-----|------|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|--------|
| 1年目 | 内科 | | | | | | 救急 | | | その他必修科目 | | | |
| 2年目 | 地域医療 | 選択科目 | | | | | | | | | | | |

※内科研修は、呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・総合内科・腎臓内科をローテーションします。
※産婦人科・精神科は協力病院にて研修を行う。

研修医の処遇

給 与 1年目：年俸 700万円 2年目：年俸 750万円
諸 手 当 年俸に含む
保 険 健康保険 厚生年金保険 雇用保険 労災保険あり 厚生年金基金等企業年金なし
医師賠償責任保険 (病院において加入)
勤務時間 9時 00分～18時 00分
当 直 あり (4回/月)
休 暇 日曜日、祝祭日、有給休暇 (年 10日)、年末年始 (4日間)
宿 舎 寮あり
そ の 他 就業規則に準ずる

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・埼玉医科大学病院
- ・埼玉医科大学国際医療センター
- ・済生会鴻巣病院
- ・順天堂大学医学部附属練馬病院
- ・埼玉県立精神医療センター
- ・行田クリニック
- ・ハートフル行田

当院の魅力

働きやすく積極的に手技を学べる環境

当院は地域医療支援病院、災害拠点病院、がん診療指定病院、埼玉県救急搬送困難事案受入病院の指定を受けています。医局は、大学からの派遣ではなく総合医局制度を敷いているため、診療科の横断的なコミュニケーションが可能でやりたい治療を実践できる環境です。

救急は、北部メディカルコントロール (MC) の埼玉県救急搬送困難事案受入病院に指定され、埼玉県北西部・北部の救急搬送の広域を担っているため、受け入れ件数は地域 No.1 (年間 5,000 件以上) であり多様な症例を経験することができる病院です。また、地域のかかりつけ医として感冒や各種諸症状の初診診療の体制も充実、ケアミックス型の病院で、急性期から慢性期まで完結型の医療を行っています。



研修責任者からメッセージ



興野 寛幸
プログラム責任者

当院は医療過疎地域である埼玉県北部において最大規模を誇る地域の中心核を担うケアミックス型の総合病院です。地域からの信頼も厚く、紹介件数や救急搬送件数も年々増加しており、生活習慣病から貴重な手術症例などを広い範囲で経験することができます。また、「どれだけ手技を多く経験できるか?」という点については、他の研修病院と比較しても抜きん出ています。「順番がまわってこない…」ということもありません。あらゆる現場に積極的に参加してください。研修中以外の診療科からも勉強になる症例・検査が発生した場合にはコールされることがあり、医局・職員全体で指導を行う体制が整っています。地域の健やかな暮らしを守るための診療能力を身につけようと考え、自ら積極的に学ぶ意欲のある医学生のご応募をお待ちしております。

先輩研修医からメッセージ



青木 信悟
研修医 1年目

当院の初期研修は自由なプログラムと手厚い指導体制が特徴です。興味のある診療科や学びたいことに重点を置いた研修が可能で、地域の症例が一手に集まり手技もたくさん経験できるうえ、どの科も経験豊富な指導医からマンツーマンに指導してもらうことができます。福利厚生も手厚く、自分のペースで研修を進められます。また、コメディカルスタッフの方々も優しい方が多く、非常に研修のしやすい環境になっています。研修の雰囲気を知るためにも是非見学にお越しください!



板橋 奈葉子
研修医 1年目

当院は地域密着型病院であり common disease を多く経験できる一方、ロボット手術など高度な治療も行うしており幅広く経験を積むことができます。また研修医は1学年5人と少人数のため、指導医から1対1で指導を受けることができ、手技も豊富に経験することができます。志望科に合わせてローテーションを比較的自由に組むことができる点や、オンオフがしっかりしている点もあり、充実した研修生活を送ることができると思います。ぜひ一度見学にお越しください!

女性医師支援コーナー

保育室完備。

定員は、30名で基本的には3歳までのお子さんをお預かりしています。

ほかに学童や幼稚園帰りの子もお預かりしています。学童保育は要望があれば6年生まで預かります。365日休まず、夜間保育も希望のある日におおむね月14日くらい運営。何か事情があるときに単発でもお預かりしています。

子どもを預けられれば働けます、というご要望があれば、お預かりいたします。

男性医師と奥様の都合が悪い時や体調の悪い時などにも臨時でお預かりします。



病院見学、その他イベント・説明会等の情報

病院見学は随時可能です。お気軽にお電話、メールにてお問い合わせください。救急センター、内視鏡室、手術室といった実際の診療現場を見学することができます。研修医や指導医と面談していただき、研修の身につけて理解を深めていただきたいと思います。交通費補助もあります。

連絡先 社会医療法人社幸会 行田総合病院、医療推進課

住 所 〒361-0056 埼玉県行田市持田 376

T E L 048-552-1111 (代表)

F A X 048-552-1116

E-mail pub_info@gyoda-hp.or.jp

U R L http://gyoda-hp.or.jp

アクセス JR 高崎線行田駅から徒歩 20分

またはバス 5分

